



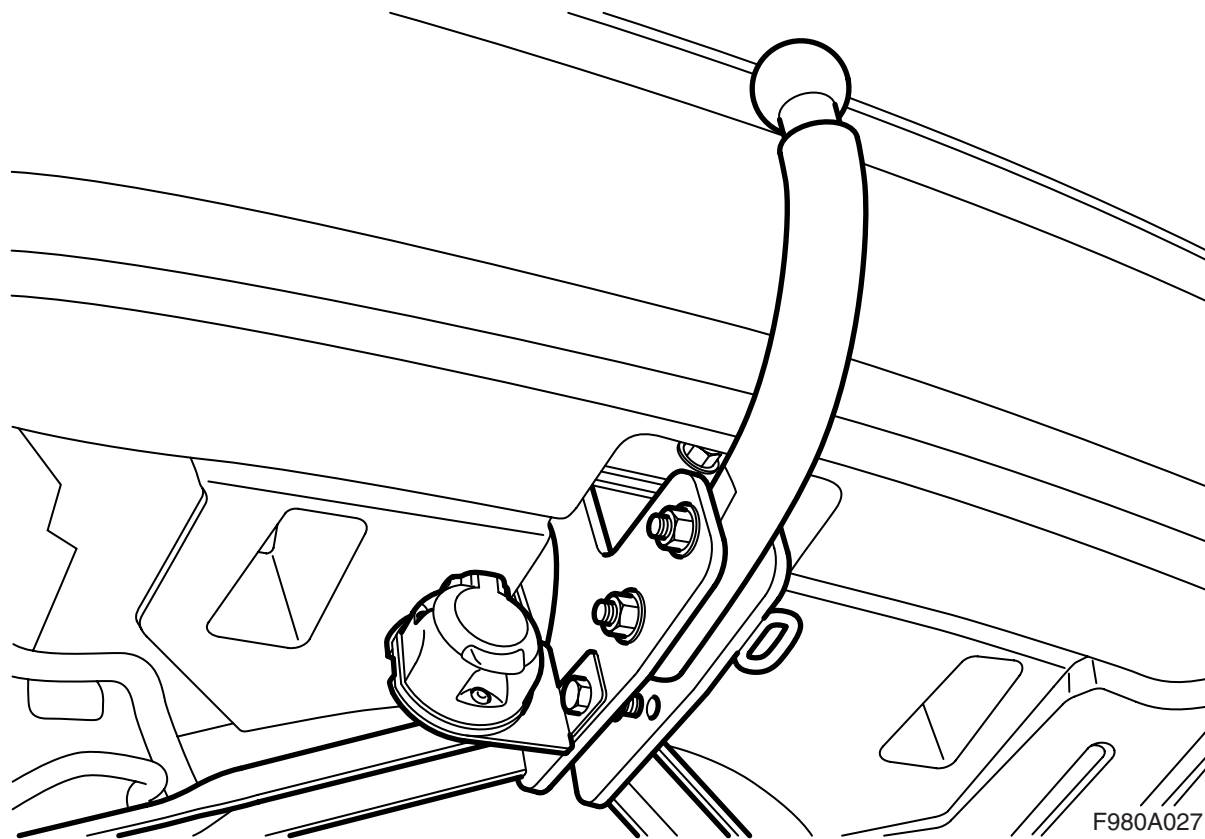
**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS  
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

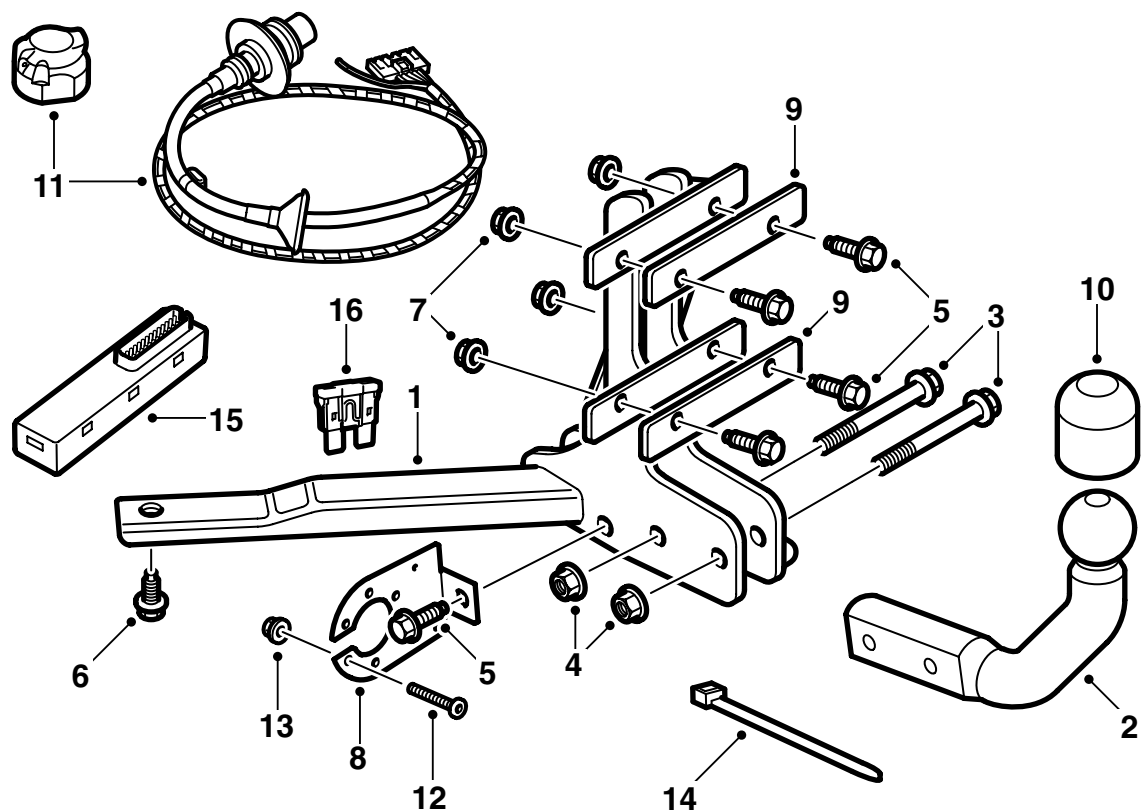
**Saab 9-3 5D M06-**

(EC 94/20、E4 00 2526)

けん引装置 (固定式)

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 795 098 32 026 052	9:86-05	Oct 07	12 798 868	Jun 07





F980A381

- 1 ボディブラケット
- 2 ボールユニット
- 3 ネジ (x2)
- 4 ナット (x2)
- 5 ボルト (x5)
- 6 ネジ (x2)
- 7 ナット (x5)
- 8 コネクターホルダープレート
- 9 補強板 (x2)
- 10 ボール保護キャップ
- 11 ワイヤーハーネス (13 ピン)
- 12 ネジ (x3)
- 13 ナット (x3)
- 14 ケーブルタイ (x4)
- 15 電子モジュール
- 16 ヒューズ

## 注記

けん引装置の取り付けに関する国の法規や規則を必ず確認し、遵守すること。

このけん引装置は、94/20/EEC の要求に準拠している。

### **最大許容トレーラー重量：**

ブレーキ付きトレーラー：1600 kg (3500lbs)

ブレーキなしトレーラー：けん引する車両全備重量の50%、ただし最高750 kg (1650 lbs)

**最大許容けん引ボール負荷：**75 kg

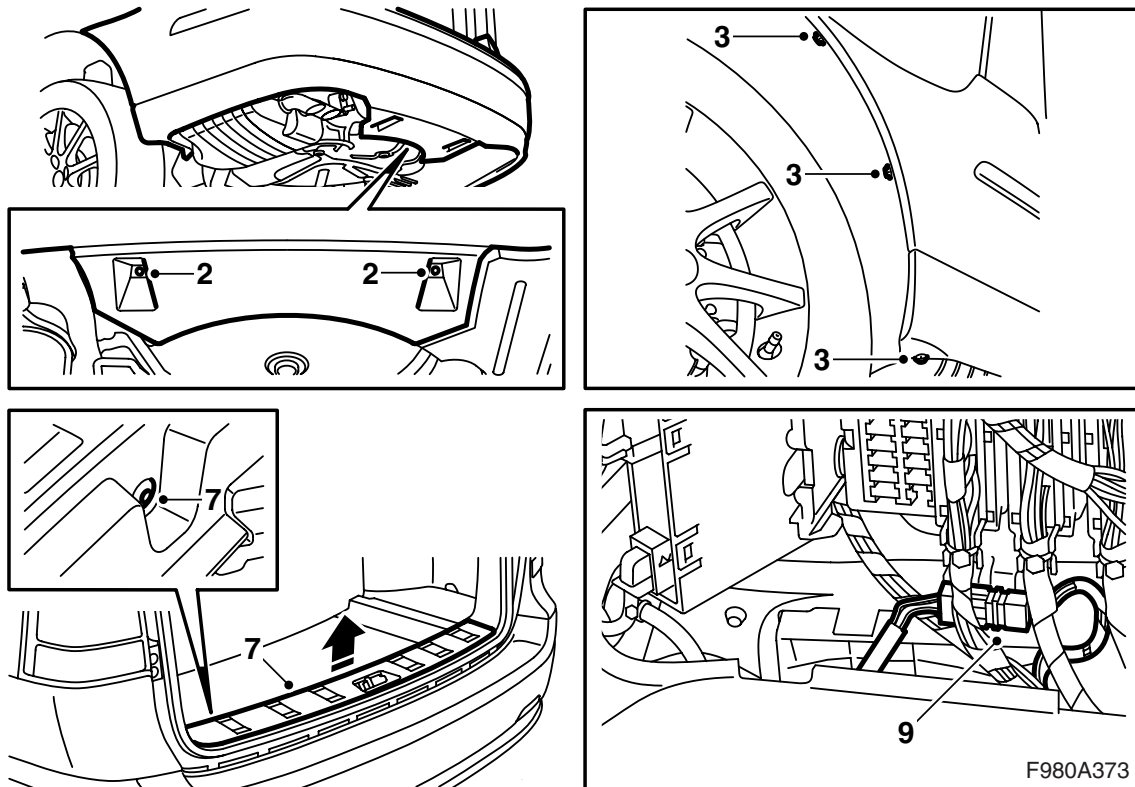
**最高許容引張荷重：**9.0 kN

---

## 重要事項

けん引装置の取り付け後は、車検を行うこと。車検の際に本取り付け指示書を提示すること。

---

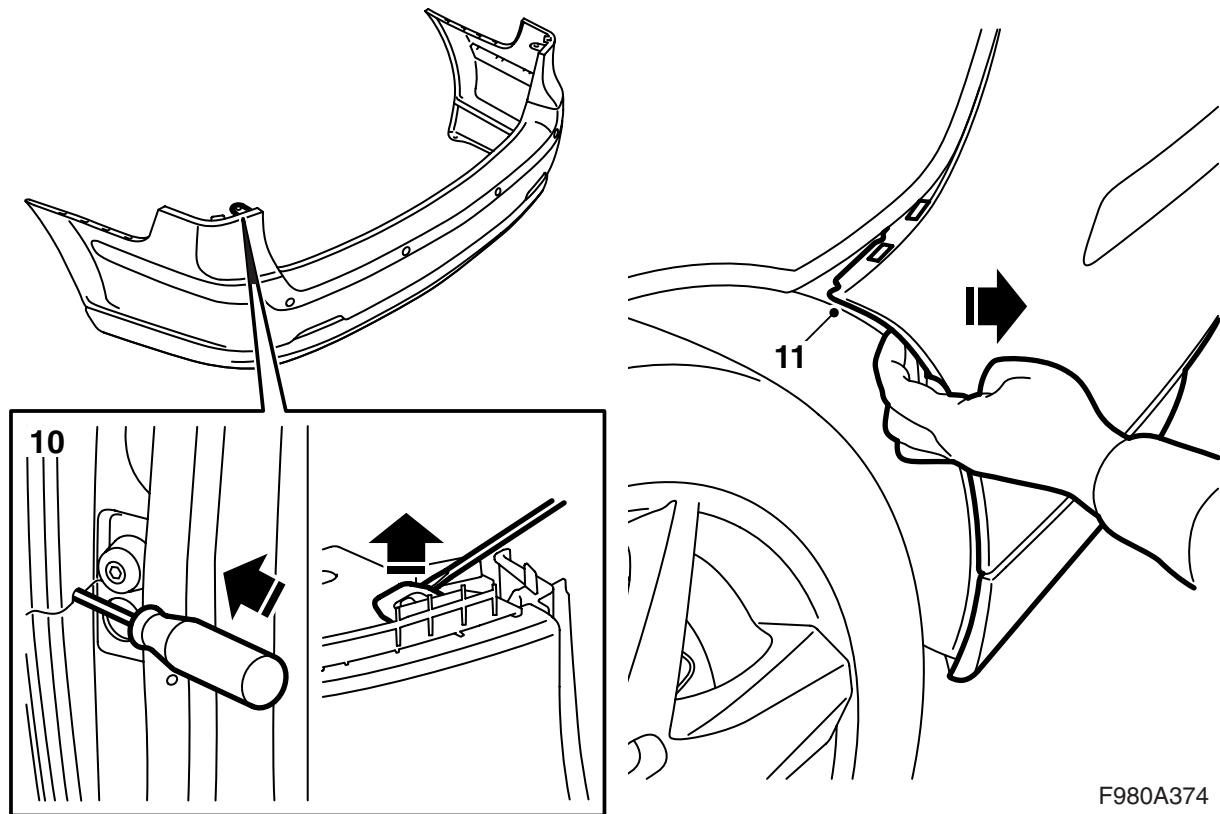


- 1 車両を上げる。
- 2 スポイラーのセンターナットを取り外す。
- 3 ホイールハウジングのネジをすべて取り外す。
- 4 車をリフトダウンして、トランクリッドを開く。
- 5 トランクルームのフロアを上げて開く。
- 6 **サブウーファーを装備した M06 ~ 07:** サブウーファーを固定しているネジをゆるめ、サブウーファーを持ち上げて固定する。
- 7 トランクルームのスカッフプレートを取り外す。

### 重要事項

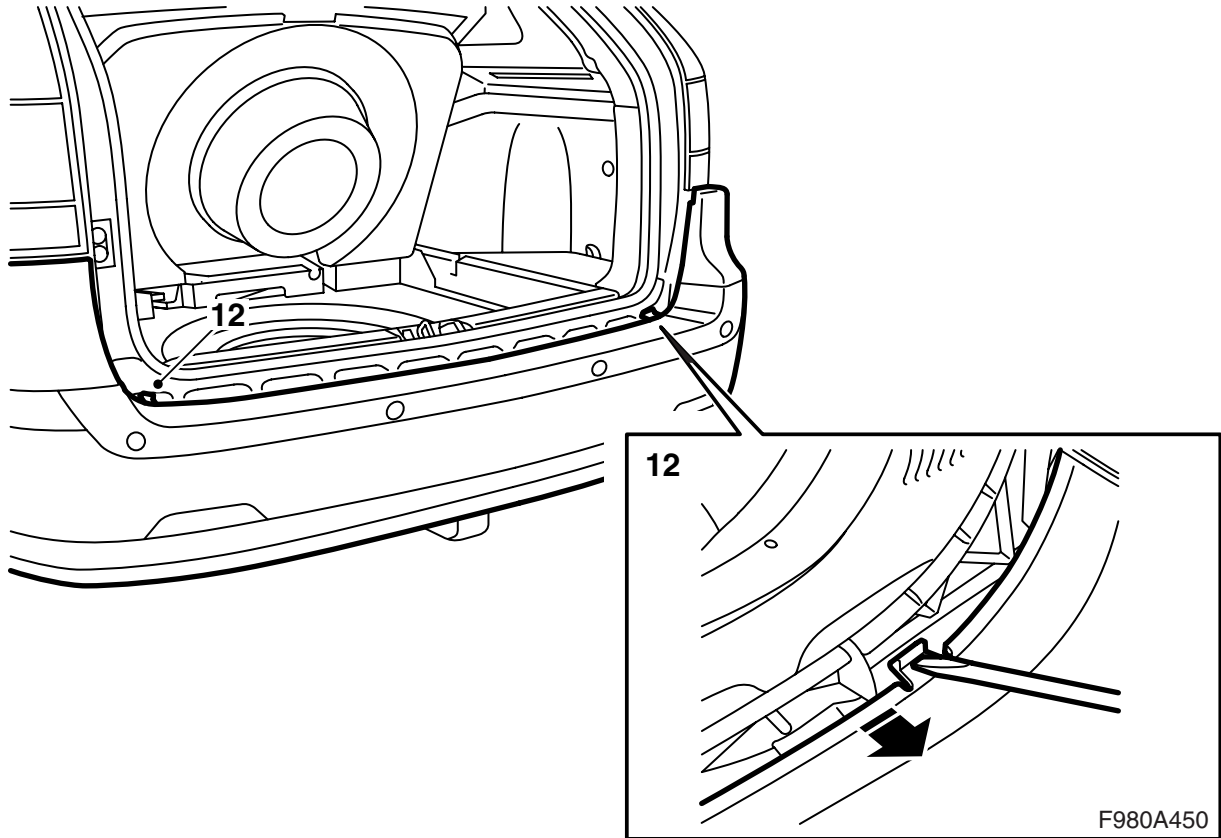
スカッフプレートは2個のクリップで取り付けられている。

- 8 トランクルームの左側サイドトリムのハッチを取り外す。
- 9 **バックセンサー (SPA) 装備車:** コネクターを外す。



F980A374

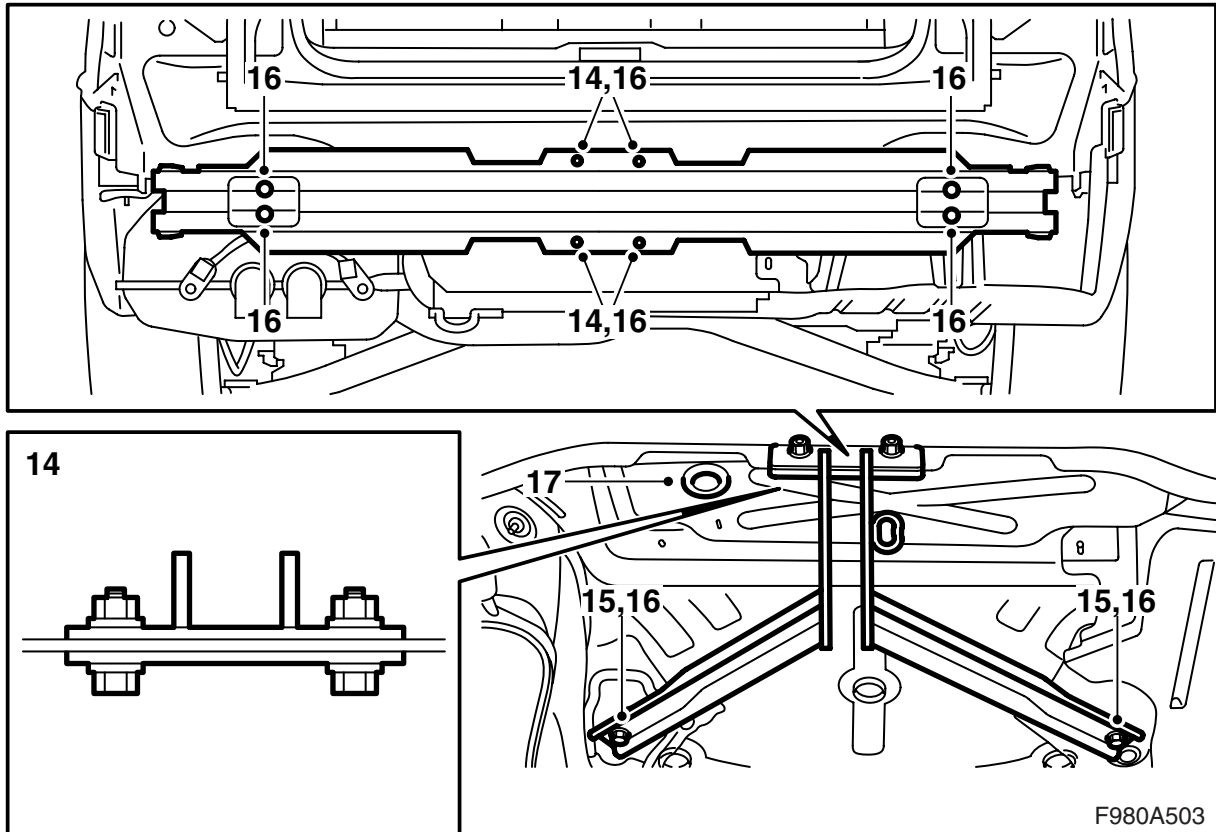
- 10 スクリュードライバーを穴に差し込んでキャッチの下にアクセスする。このスクリュードライバーで注意深く曲げ、キャッチの固定を外す。
- 11 バンパーシェルをホルダーから引き外す。



12 ドライバーでキャッチの固定を外す。ストリップからカバーを外す。

13 バンパーシェルを持ち上げて取り外す。

**バックセンサー (SPA) 装備車:** ワイヤハーネスを引き出す。



F980A503

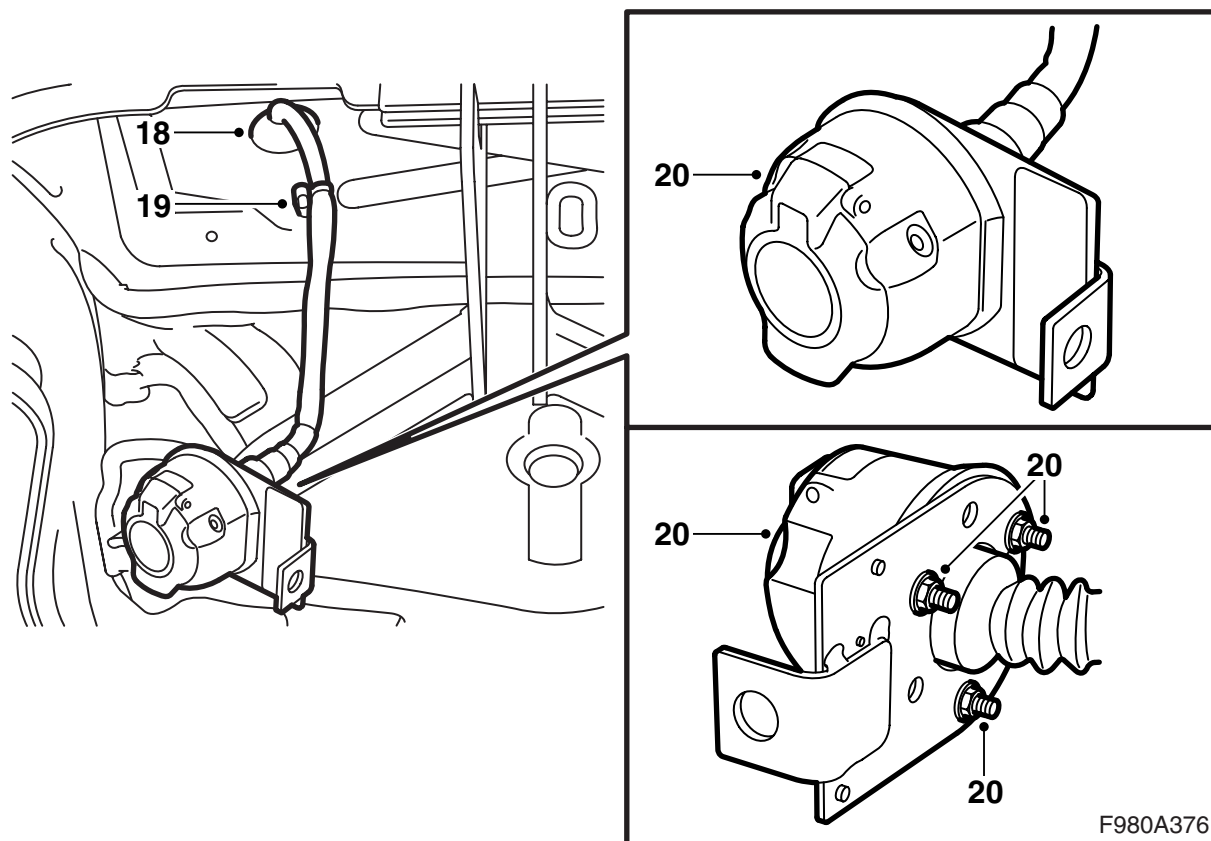
- 14 各補強材と一緒にボルト及びナットを使って、けん引装置をバンパーメンバーにある4箇所の穴に固定し、車をリフトアップする。
- 15 けん引装置をスペアタイヤ格納部下のフロアに固定する。
- 16 バンパーメンバーのボディとのマウンティングをしっかりと締結し、けん引装置をバンパーメンバーとフロアに保持する各ボルトとナットをしっかりと締め付ける。

**締め付けトルク (バンパーメンバーをボディに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)**

**締め付けトルク (けん引装置をバンパーメンバーに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)**

**締め付けトルク (けん引装置をフロアに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)**

- 17 ゴムグロメットを取り外す。

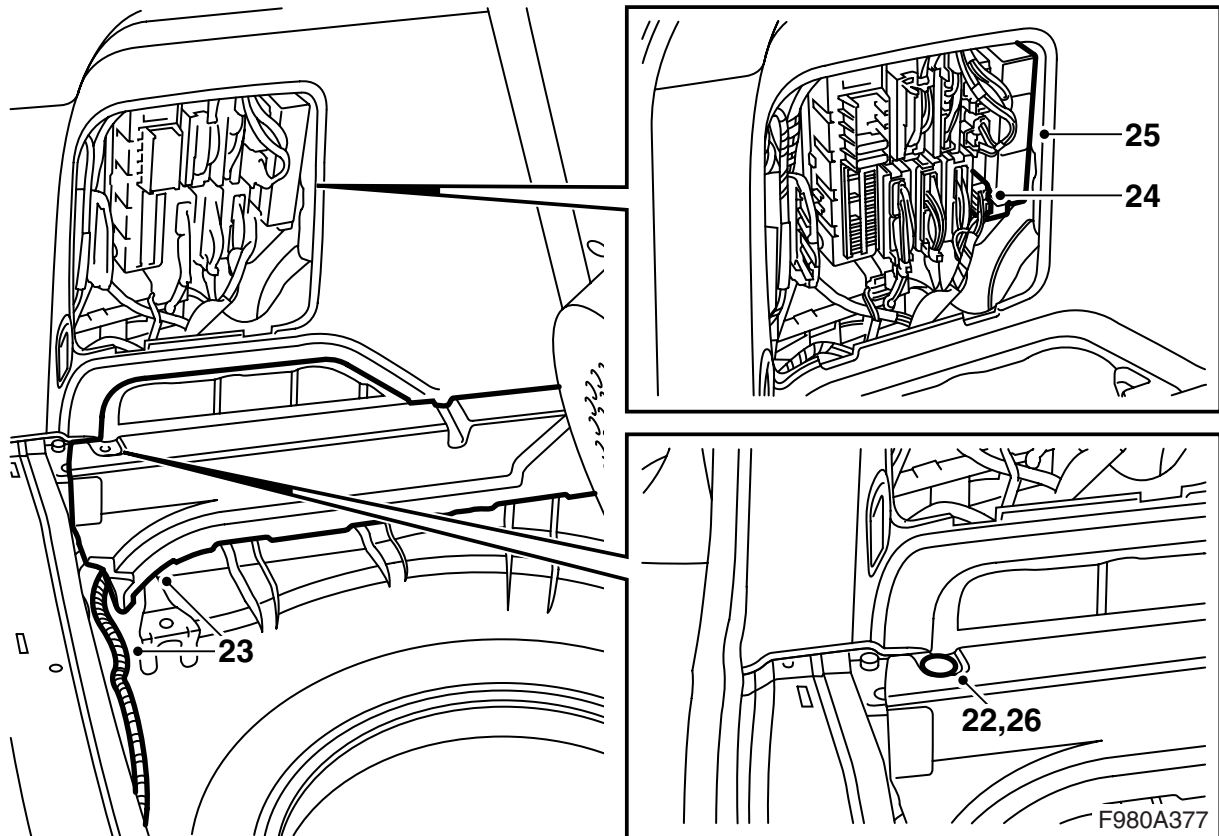


- 18 ワイヤーハーネスをボディの穴に挿入する。
- 19 ワイヤーハーネスをけん引装置左側の右スプルー  
スボルトに固定する。
- 20 13ピンコネクタをコネクタホルダープレート  
に取り付ける。キャップが上方に開くようにする  
こと。

### 重要事項

コネクタとコネクタホルダープレートの間  
のシールを正しく取り付けること。シールはど  
こも折り込まれていてはならない。



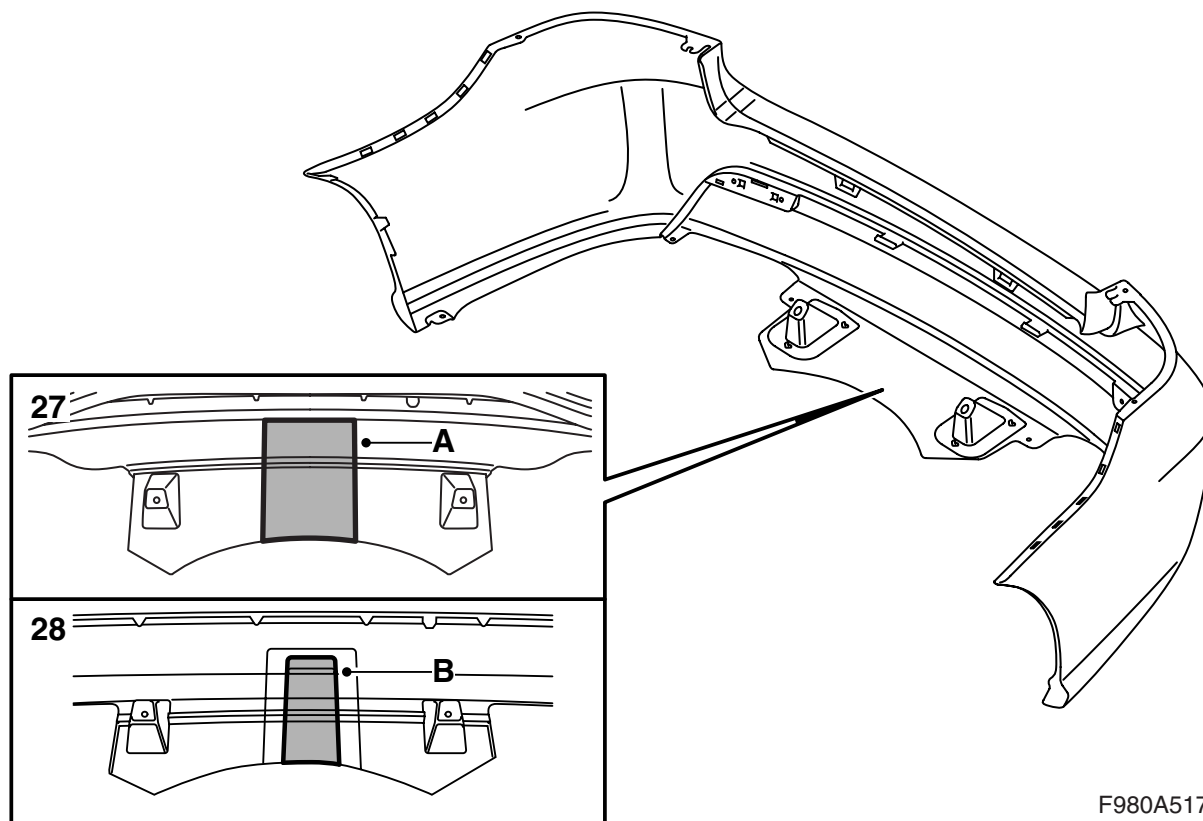


- 21 車をリフトダウンする。
- 22 発泡樹脂ブロックを左側に固定しているクリップを取り外す。
- 23 発泡樹脂ブロックを注意深く持ち上げ、ワイヤーハーネスをこの下に通す。
- 24 ワイヤーハーネスのコンネクターを REC (リアエレクトリカルセンター) に接続し、ワイヤーハーネスをケーブルタイ 4 本で固定する。

### 重要事項

コンネクターに接続されていない青 / 白 (BU/WH) のケーブルは使用せず、一番近くにあるケーブルタイが結束しているワイヤーハーネスと一緒にまとめて固定する。

- 25 キット内容の電子モジュールを REC (リアエレクトリカルセンター) に取り付け、この REC の 8 の位置にヒューズを取り付ける。
- 26 発泡樹脂ブロック用のクリップを取り付ける。



F980A517

### 27 M06 ~ 07、バンパースカート非装備車

バンパーシェルの内側から、補強リブの内側をマークに沿って切る / 鋸で切る (A)。



#### 警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

#### 注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。

### 28 M06 ~ 07、バンパースカート装備車

バンパーシェルの内側から、補強リブの内側をマークに沿って切る / 鋸で切る (B)。

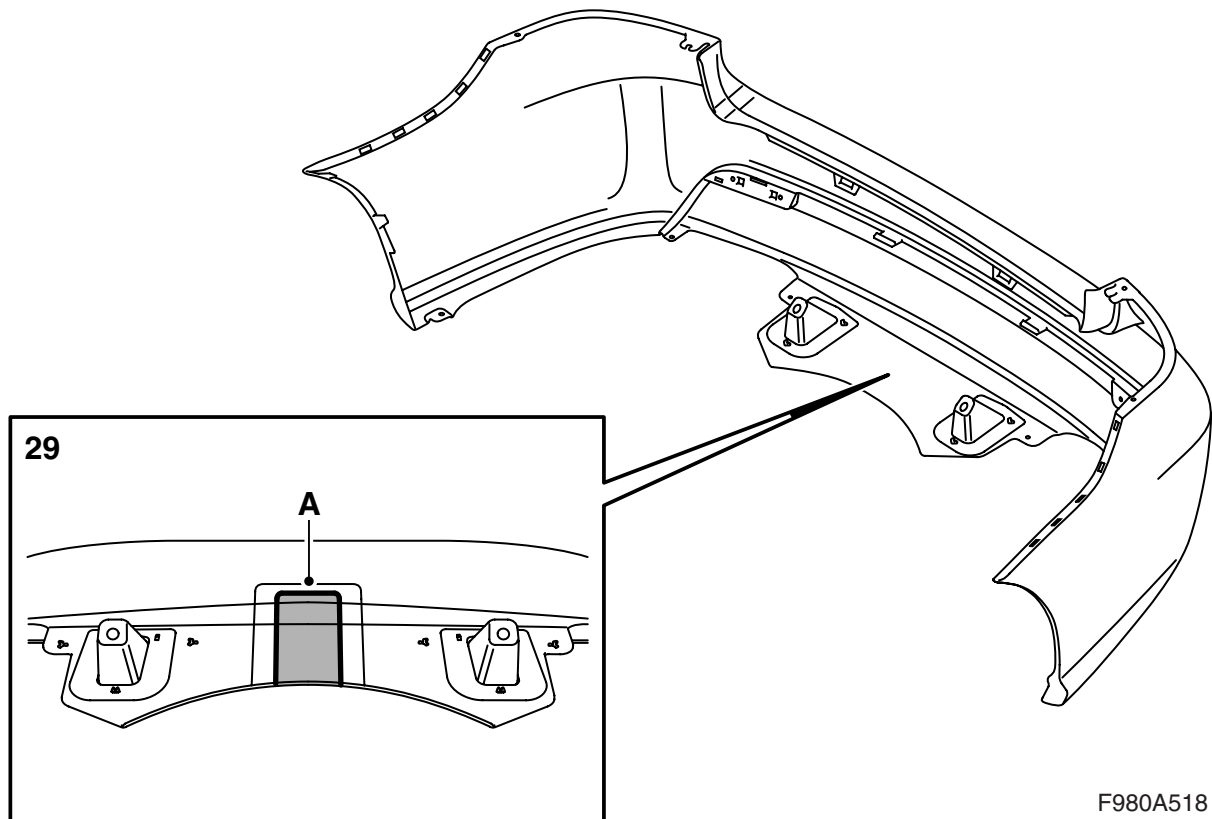


#### 警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

#### 注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



F980A518

### 29 M08、バンパースカート非装備車

バンパーの内側から、内側のマークに沿って切る / 鋸で切る (A)。

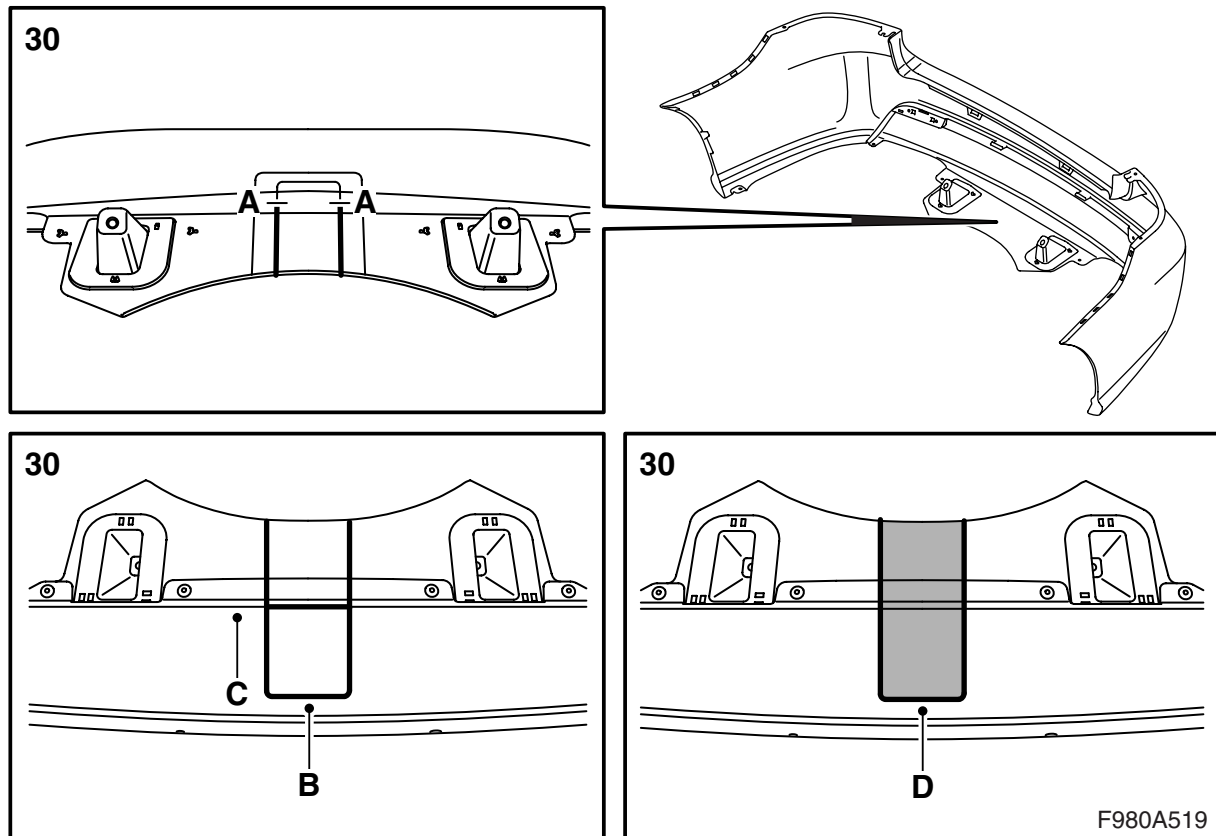


#### 警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

#### 注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



### 30 M08、バンパースカート装備車：

- 30.1 テンプレート 3 を印刷し、テンプレートを切り抜く。

#### 重要事項

テンプレート印刷後、テンプレートのサイズが指定の寸法と合っているか確認する。

指定の寸法でテンプレートを印刷することができない場合は、各自でテンプレートを作る必要がある。

#### 注記

テンプレート 1 及び 2 は、脱着式けん引装置の場合に使用するもので、この取り付け説明書では取り上げていない。

- 30.2 バンパーの内側から、内側のマークに沿って (A) の位置まで鋸で切る。
- 30.3 バンパーを裏返す。
- 30.4 テンプレート 3 (B) をバンパースカートの外側に、エッジ (C) に合うように配置する。鋸で切った溝の間の中心を決め、テンプレートの周囲に線を引く。

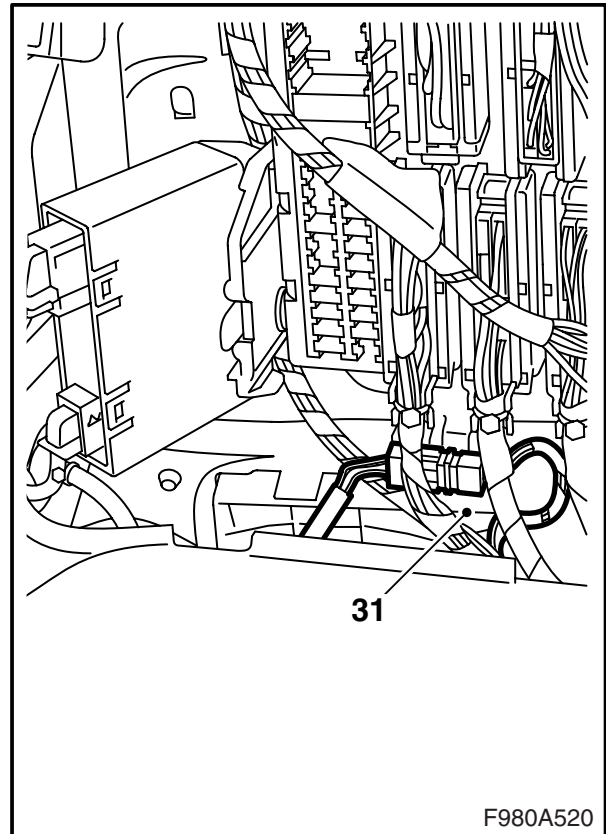
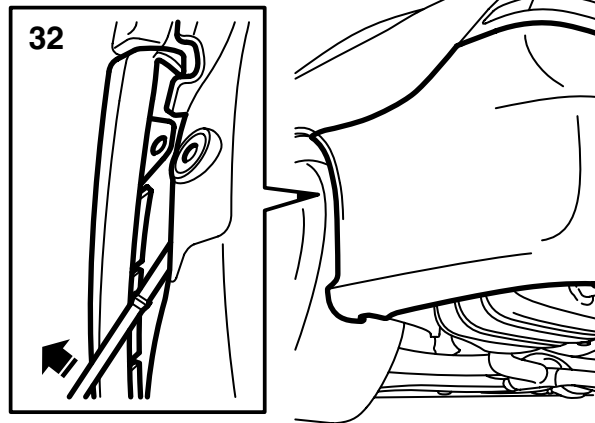
- 30.5 バンパースカート外側から、マークに従って鋸で切る (D)。

#### 警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

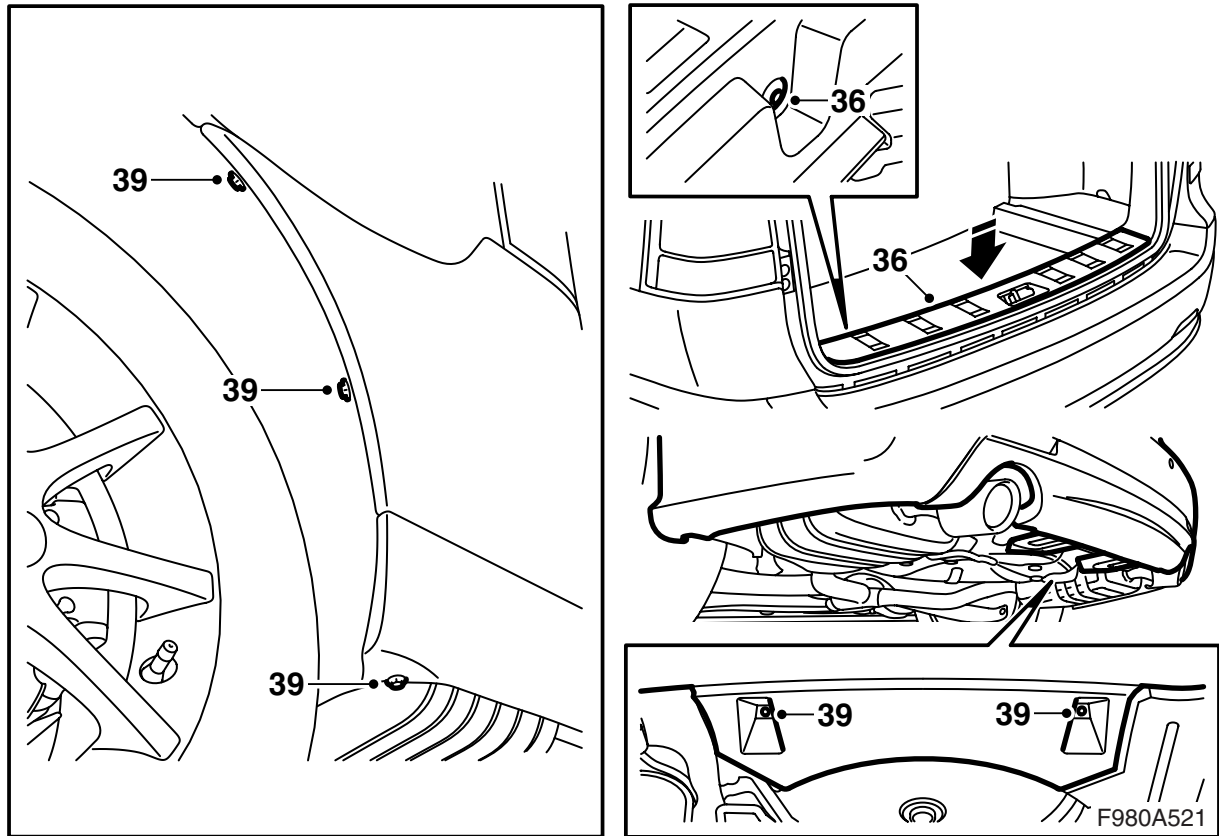
#### 注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。

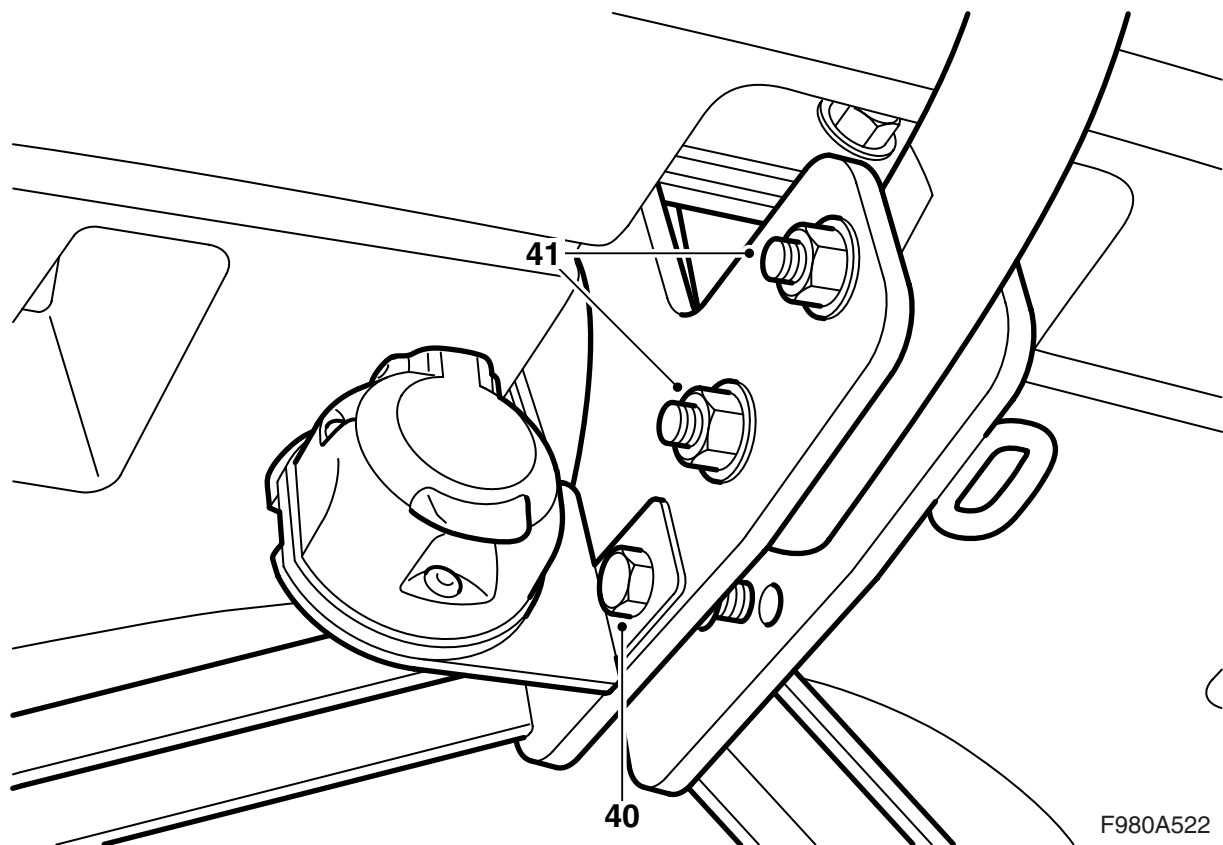


F980A520

- 31 **SPA** : コネクターを挿入して接続する。
- 32 バンパーシールドのタブ 2 個を各ホルダーの下にはめ込み、各アウターコーナーをフェンダーライナーとホイールハウジング箇所ホルダーとの間にはめ込む。バンパーシールドを押し込む。
- 33 **サブウーファーを装備した M06 ~ 07** : サブウーファーを所定の位置に下ろし、ネジで固定する。
- 34 左側のフロアセクションを取り付ける。
- 35 トランクルームのフロアを下げて閉じる。



- 36 スカッフプレートを取り付ける。
- 37 サイドトリムのハッチを取り付ける。
- 38 車両を上げる。
- 39 リアバンパーのエアシールドをボディに保持するナット2個、及びバンパーシェルをホイールハウジングに保持するボルト2本を取り付ける。



- 40 コネクターを装着したコネクターホルダープレート  
をけん引装置に取り付ける。
- 41 ボールユニットをボディブラケットに取り付ける。

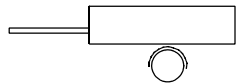
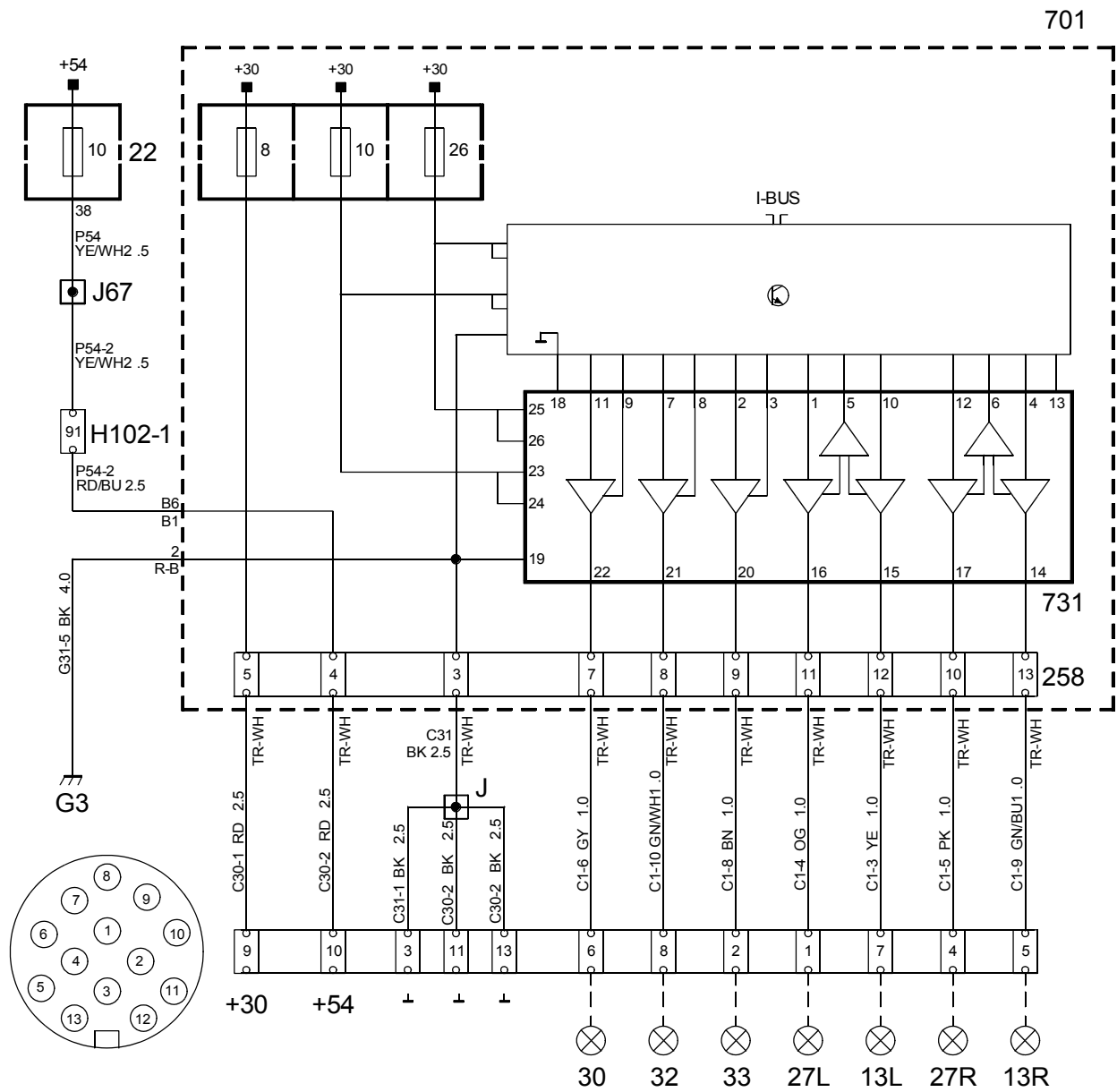
### 重要事項

各ボルトは、右側から挿入すること。

#### 締め付けトルク : 90 Nm (66.5 lbf ft)

- 42 車をリフトダウンし、バンパーのはめ合わせを確認する。必要に応じて調整する。
- 43 「ユーザーの方へ」のページを注意深く切り取り、  
取り付け説明書と一緒に顧客に渡す。

配線図



F3L12  
021212



## コンポーネント一覧

番号	名称 位置
<b>コンポーネント</b>	
13	ライト、パーキングライト、 トレーラー上
22	エレクトリカルセンター、インストルメ ントパネル、 左側ドア横、インストルメントパネルの 短端上
27	ライト、ターンシグナル、 トレーラー上
30	ライト、ブレーキライト、 トレーラー上
32	ライト、バックアップライト、 トレーラー上
33	ライト、リアフォグライト、 トレーラー上
258	接続、ワイヤーハーネス、けん引装置、 トランクルームのエレクトリカル センター内
701	エレクトリカルセンター、 トランクルーム、 左リアホイールハウジング後ろの壁面上
731	制御モジュール、トレーラー接続、 トランクルームのエレクトリカル センター内
<b>102 ピンコネクター</b>	
H102-1	左側 A ピラー下
<b>クリンプ</b>	
J	13 ピンコネクターから約 160 mm
J67	<b>LHD</b> : 左前のフロアライト分岐から コネクター H102-1 に向かって約 150 mm <b>RHD</b> : アースポイント G40 分岐から アースポイント G41 に向かって約 50 mm
<b>アースポイント</b>	
G3	左側コンビネーションライト下側、 トランクルーム内

## ユーザーの方へ

(車のオーナーズマニュアルの中に保管して下さい)

---

### 重要事項

トレーラーに、通常のエクステリアライト以外の電気装置（例えばインテリアライトやファンなど）の装備があり、その装置をトレーラーのコネクター経由で車両に接続する場合には、トレーラーには別個の電圧供給を確保するための13ピンコネクターが装備されている必要があります（ISO 11446 に準ず）。

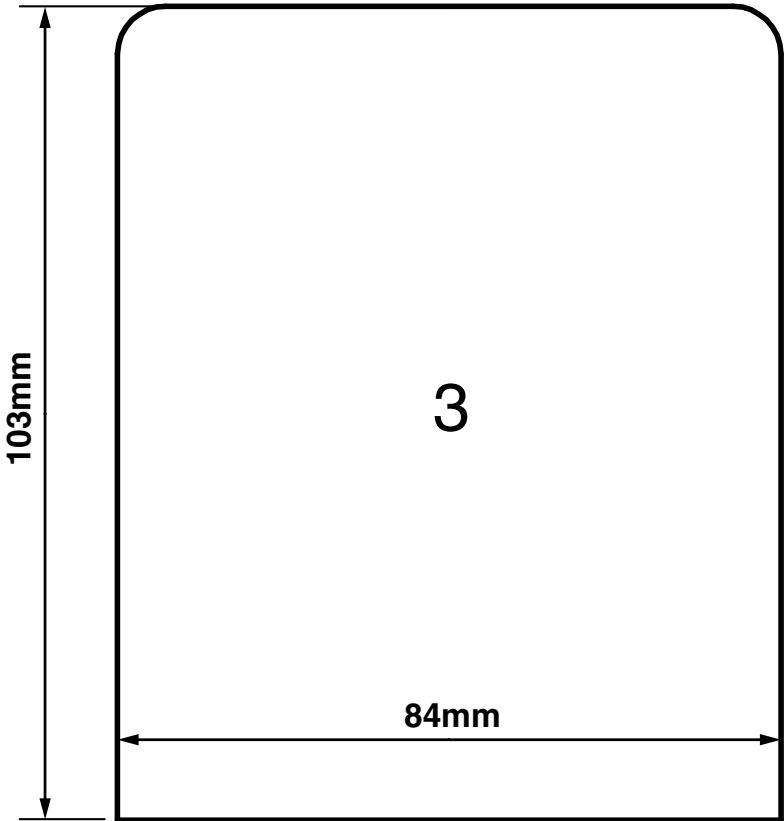
### 重要事項

**バックセンサー (SPA) 装備車:** バックセンサー (SPA) システムは車後方の距離測定に際し、けん引装置分を補償します。

---



テンプレート 3



F980A516